

障がい者生活支援センター連絡会の報告

(令和 3 年 8 月～10 月)

1 開催日、内容 (毎月第 2 金曜日 14:00～)

【令和 3 年度】

回	開催日	内容
第 5 回	8 月 13 日	・各専門部会、連絡会、運営会議の報告 ・地域支援研究会についての報告 ・障がい理解のための啓発講演会について ・計画相談の進捗状況について ・情報発信について ・第 1 回自立支援協議会について ・令和 3 年度元気がでる研修会について
第 6 回	9 月 10 日	緊急事態宣言に伴い中止とし、書面で報告
第 7 回	10 月 8 日	・各専門部会、連絡会、運営会議の報告 ・地域支援研究会についての報告 ・障がい理解のための啓発講演会について ・計画相談の進捗状況について ・情報発信について ・第 1 回自立支援協議会について ・第 2 回自立支援協議会について ・令和 3 年度元気がでる研修会について ・重層的支援体制整備事業に向けたヒアリング（地域福祉課）

2 障がい理解のための啓発事業

(1) チーム・メッセンジャー

下記の内容で 1 件実施しました。

開催日	対象者	内容	担当
9 月 22 日	令和 3 年度 春日井 介護ハートスクール 参加者：9 名	介護に関する入門的研修 (春緑苑からオンラインにて開催)	JHN まある

3 元気がでる研修会 part11

平成 23 年度から行っており、「支援する人たちが元気になって、明日からまた支援をしてもらおう」という内容で企画しています。毎回の研修内容は、相談を受ける中で相談員が感じていることを持ち寄り、検討しています。

テーマ：チームビルディングや意識化することの大切さを振り返り、対人援助の仕事に活かす。

日 時：令和3年10月21日（木）13：30～15：30

会 場：春日井市総合福祉センター 小ホール

講 師：河野弓子氏（NPO 法人あっとわん副代表理事）

対象者：障がい福祉サービス、介護保険、医療機関等に従事している対人援助職

参加者：23 名

研修内容について、参加者 23 名中 19 名が「とてもよかった」、2 名が「よかった」と回答しています。感想としては「元気になりました。就労意欲 up につながりました。」「自分の振り返りができた。それを現場で活かしていけると思いました。」「自分の取りがちな立ち位置を意識できました。自己覚知になりました。」と回答がありました。また、地域の専門職が連携の取れる研修や福祉に関する職種を対象として、交流の場を希望しているという声もあり、来年度以降の研修に活かしていきたいと考えています。

4 各支援センターの活動報告

【令和3年度】

開催日	対象者	内容	活動主体	担当
8 月分	登録者：125 名	スペシャルキッズ情報メルマガ：1 回	情報メルマガ	あっとわん
8 月 19 日	当事者 参加者：1 名	リラックスヨガ	まねきねこ	JHN まある
8 月 21 日	当事者 参加者：8 名	精神障害者保健福祉手帳を持つことのメリット・デメリットは何だと思いますか？など。	虹の会	JHN まある
9 月分	登録者：127 名	スペシャルキッズ情報メルマガ：0 回	情報メルマガ	あっとわん
9 月 16 日		緊急事態宣言のため中止	まねきねこ	JHN まある
9 月 18 日	当事者 参加者：5 名	自分のちょうど良いさじ加減はどうやって見極めていますか？など。	虹の会	JHN まある
10 月分	登録者：128 名	スペシャルキッズ情報メルマガ：1 回	情報メルマガ	あっとわん
10 月 16 日	当事者 参加者：8 名	虹の会に参加してみて、どんな感想がありますか？など。	虹の会	JHN まある
10 月 21 日	当事者 参加者：2 名	調理実習～親子丼・コーンバター・みかんゼリー～	まねきねこ	JHN まある

※1 【スペシャルキッズ情報メルマガ】

対象：春日井市内在住の丁寧な関わりの必要なお子さん、子育てに配慮のいるお子さんのご家庭 等

内容：春日井市近郊で開催される講演会やセミナーのご案内、保護者交流会のお知らせ 等

※2【まねきねこ】

障がい福祉課と JHN まあるの共催にて、精神科に通院している方たちを対象とした小グループでの活動を、月 1 回（第 3 木曜日 14:00～16:00）開催しています。

※3【虹の会】

JHN まあるの主催にて、自閉スペクトラム症やアスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害などの診断を受けた方たちを対象とした小グループでの活動を、月 1 回（第 3 土曜日：変動あり 13:00～15:00）開催しています。

5 令和 3 年度の取り組み

毎月第 2 金曜日に障がい者生活支援センター連絡会を行っておりますが、緊急事態宣言の発令に伴い、令和 3 年 9 月の開催を中止し、メールを使って各支援センター間で情報共有を行いました。開催時にはソーシャルディスタンスを保てる部屋を確保し、感染防止に留意して行っています。

また、自立支援協議会の内容や市内の事業所状況などの情報を、インターネットから分かりやすく発信する方法について、ワーキンググループを発足しました。定期的に集まり、現在情報発信について検討しています。